

新たな課題解決に貢献するネットワークカメラ

高精度、高解像度で詳細にモニタリングできるネットワークカメラが、安心・安全のさまざまなシーンで活躍しています。



社会の安心・安全を支える高性能ネットワークカメラ

人は視覚からの情報、つまり見ることで多くのことを知り、判断しています。キヤノンのネットワークカメラは、人の目に近い高性能なカメラと、その画像情報をネットワークシステムを通じて、離れた場所でもモニタリングでき、またデータの解析や処理もできることから、災害や事故に備える防災・防犯カメラシステムとして多くの場所で活躍しています。特に東日本大震災以降は、国や地方自治体などを中心に、人々の安心・安全な暮らしを支えるという役割が求められています。



キヤノンネットワークカメラVB-H41/ VB-H41B

キヤノンの映像技術が実現した高画質、高倍率、低照度でのカラー撮影

キヤノンのネットワークカメラは、デジタルカメラなどで培った技術を活かして、高画質、高倍率ズーム、暗い場所での撮影も可能にしています。「VB-H41」では、業務用デジタルカメラで定評のある映像エンジン「DIGIC DV III」を搭載し、高画質、低ノイズ、鮮やかな色再現を実現。カメラヘッド部分が水平方向に340°、垂直方向に100°回転し、光学20倍の高倍率ズームで撮影できます。撮影されたデータは、圧縮通信エンジン「DIGIC NET II」で映像圧縮され、フルHD画像が最高毎秒30フレームでネットワークに配信されます。高画質と高圧縮率を両立する映像圧縮方式H.264に対応し、HDD容量の節減、長時間録画が可能になります。また、月明かり程度の環境下であってもカラー撮影が可能。デイナイト機能を搭載しカラー撮影と白黒撮影を自動的に切り換え、モニタリング精度をさらに向上させます。



高画質が実現する最先端の映像解析技術

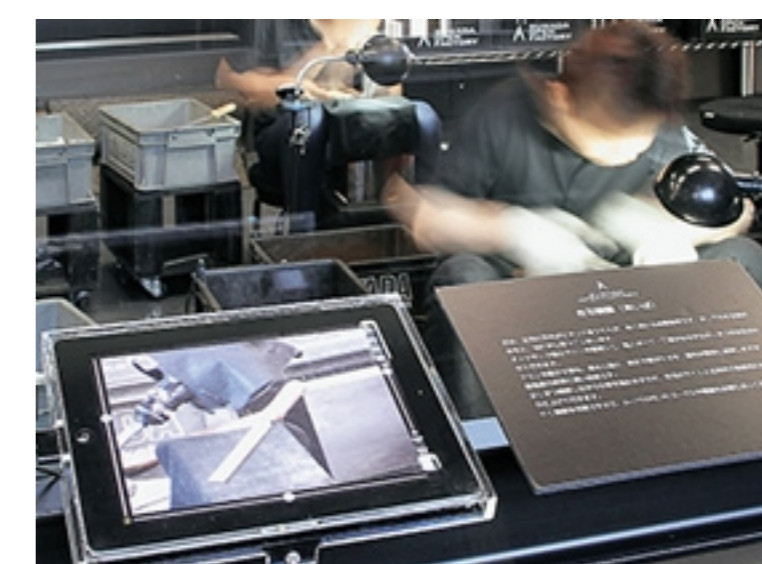
キヤノンのネットワークカメラが生み出す高画質な映像は、映像解析の幅を広げ、さまざまなソリューションにつながっています。例えば、物体や人の動きを検知する「インテリジェント機能」は、独自の背景差分方式により動体検知、持ち去り検知、置き去り検知、いたずら検知などを実現。また、音量レベル検知にも対応し音による異常も把握できます。さらに、高画質だからこそこの機能として「プライバシーマスク機能」があり、プライバシー侵害防止、暗証番号の盗み見防止など、プライバシーとセキュリティを両立しています。キヤノンのネットワークカメラは、その性能・機能の高さから、海岸線や河川などの遠隔監視や、危険物を扱う工場の現場や作業員のモニタリング、人が大勢集まる駅や繁華街、施設などの状況把握など、社会インフラの一部として使われ、高い評価を得ています。



キヤノンネットワークカメラVB-S30D/VB-S900F

ネットワークカメラの導入で、商品の信頼性や従業員の作業効率も向上

今までの防災・防犯という社会インフラとしてのニーズという使われ方から、企業の情報公開や食品工場での安心・安全、現場で働く人の労働安全衛生の観点など、新しいニーズでの使われ方が増えてきています。工場見学に訪れたお客さまに対して、安全上近づくとできない生産ラインをカメラで公開し、商品の信頼性を高めたり、工場で働く従業員の動きをモニタリングし、労働災害の未然防止や作業効率の向上に役立てるなどのニーズが出てきています。キヤノンマーケティングジャングループは、今後もお客さまの課題に合わせた最適なネットワークカメラの導入を通じて、お客さまに新しい価値を提供するとともに、社会の安心・安全にも貢献していきます。



株式会社諏訪田製作所では職人の熟練の技をiPadで拡大することが可能

お客さまの声：食品メーカーとしての情報公開のために

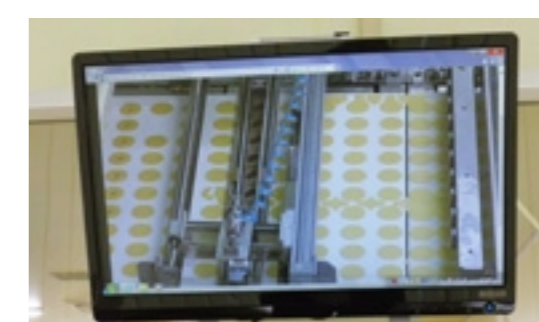
昭和20年創業の「京都菓子處 鼓月」は、京菓子の文化や伝統と時代のみずみずしい感性を融合させた商品を作り続けてきました。ヴァッフェル生地でシュガークリームをはさんだ「千寿せんべい」は、今年で50周年を迎えており、本社敷地内には主力製品「千寿せんべい」の新工場を建設しました。新工場建設の際に、和菓子を作る食品メーカーとして、お客さまや地域の方々に、工場の中はどうなっているのか、品質を保つためにどんなことに取り組んでいるのかを伝えることが、私たちの責任ではないかという意見がありました。それを実現するために、新工場建設にあたっては、工場見学のコースを作り、どうやって私たちの商品ができるのかを見ていただくことにし、その際キヤノンのネットワークカメラを4台設置しました。現在は、新製品である「姫千寿せんべい」の生産ラインを映し、見学ツールの液晶モニターを通して製造工程をご覧いただけるようにしています。今後は、見学者の誘導通路などの整備も急ぎ、日常的な見学者の受け入れをしたいと考えています。キヤノンMJには、より高解像度の大容量の画像データを無線で送受できるようなシステムを作っていたら、製造ラインの変更があった場合も、ネットワーク工事が容易になるので、さらにネットワークカメラの使い方の幅が広がってくると思います。



京菓子處 鼓月
総務部 総務課長
田尻 威巳さん (左)
総務部システム担当 主任
満洲 篤史さん (右)



50周年を迎えた千寿せんべい



鼓月の工場に設置された工場見学者用モニター

CSR情報

- 🔍 キヤノンMJグループのCSR活動ページへ

お問い合わせ

- 🔍 キヤノンMJグループのCSRに関するお問い合わせはこちら

🔍 これまでの取り組み一覧へ

🔍 Business with CSR トップへ